

消防訓練実施計画の作成見本

想定 より出火

出火場所を設定してください。

分担及び活動内容

消防計画に記載された担当者名を記入

経過		活動内容	担当者名
出火	火災を発見する	従業員が発見。火災報知機などで発見。第三者が発見など。 出火点に目印を設置	
現場確認	現場を確認する	出火場所へ消火器をもって確認に行き、「火事だ！火事だ！」と2回以上叫ぶ。他の従業員に周知	
通報	119番通報する	119番通報要領 訓練火災、訓練火災 町 番地の 店です。(誰でも知っている建物)の 方向にあります。 が燃えています。 電話番号は 私の名前は です。 119番通報を実施する時は、訓練前に56-2110(消防署)に連絡をし、了解を得ること。	
初期消火	消火器などを使用する	消火器で15秒間の消火体制(模倣) 初期消火失敗。出火室の扉を閉めて避難	
情報伝達	大声(放送)で知らせる	「店内の で火災が発生しました。従業員の指示に従い落ち着いて避難をしてください。」と2回以上繰り返す。	
避難誘導	避難誘導をする	避難口に誘導し、逃げ遅れの確認をする。	
消防隊へ 情報提供	防火管理者(責任者)が行う	各従業員からの報告を受け、従業員及びお客の安全確認し、火災発生状況詳細を消防隊へ報告(模倣)	(防火管理者)

必ず、各事業所に見合った内容で作成してください。

避難経路図

消防計画に添付されている図面をコピーして、避難方向及び消防設備(消火器、誘導灯、屋内消火栓、自動火災報知設備等)を記入し、消防訓練実施計画に添付してください。

見本

